事業番号	08　04　12

事業改善シート（26年度実施事業分）

■当初要求　□当初予算案　□補正予算案　□点検

事業名	野菜生産安定資金造成事業	担当課	部局	農政部
			課・室	園芸畜産課
総合5か年計画	プロジェクト		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開	1-3　夢に挑戦する農業 2　自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産	実施期間	S41　～

1　事業の概要

目指す姿	国の需給見通し、ガイドラインなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティーネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。併せて県野菜農業の自律的な発展につなげる。
現状	露地野菜が主体のため、計画的な生産出荷を推進しても、近年の気象変動による作柄の不安定化や経済環境の悪化により価格変動が激しい上、安値傾向が続き、経営が不安定となっており、出荷調整や価格差補てん金の交付などの対策の重要性が増している。特に、本県主要野菜の生産安定のために、国制度の対象とならない部分（品目、出荷時期、出荷市場）への価格差補てん金の交付などの対策が必要となっている。
県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施：困難 【左記の説明、根拠法令等】 野菜農業の自律的発展には、県主要野菜品目間全てで安定生産が必要であり、価格差補てんにおいて、国制度でカバーされる部分を除く主要全品目・全産地での対応であることから県の関与が必要。

事業内容

① 成果目標（H26）

野菜生産安定資金の造成（生産者+生産者団地+県）　822,078千円

② 事業内容　（単位：千円）

項目	実施方法	H26実施内容	H25（当初）	H26（要求）	H26（予算案）
野菜生産安定資金造成事業	補助金	国制度によらない県産野菜、出荷期間、出荷市場での価格下落時に価格差補てん金を交付するために必要な資金造成及び交付。【県】定額、【出荷団体】、【生産者】必要額。	44,900	44,900	
		合計	44,900	44,900	0

事業コスト

区分（単位：千円）		23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案
予算額	前年度繰越	0	0	0		
	当初予算	48,000	46,000	44,900	44,900	
	補正予算					
	合計（A）	48,000	46,000	44,900	44,900	0
Aの財源	国庫支出金					
	県　債					
	その他（寄付金）	24,000	24,000	24,000	24,000	
	一般財源	24,000	22,000	20,900	20,900	0
決　算　額（B）		48,000	46,000			
概算人件費	職員数（人）	0.15	0.15	0.15	0.15	
	概算人件費（C）	1,239	1,239	1,239	1,239	0
概算事業費（B(A)+C）		49,239	47,239	46,139	46,139	0

成果目標の達成状況

項目	H25末（見込）	H26 目標	H26 成果	H26 達成状況	H27 目標
野菜生産安定資金の造成（千円）	822,078	822,078			

指摘事項等への対応	（指摘事項等）	（対応）
□監査 □決算特別委員会 □県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	